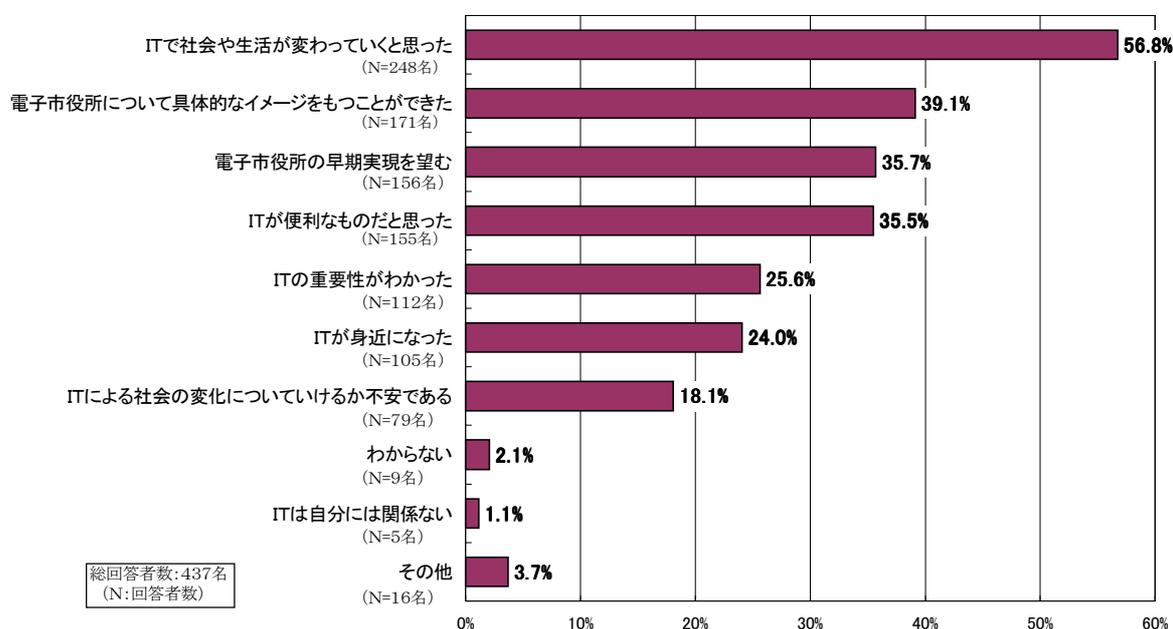


セミナー当日に会場にお越しいただいた1,035名の市民の皆さんを対象に、ITや電子市役所についての感想、さらにセミナー全体についての感想をアンケートでお聞きしたところ、437名の方から回答をいただきました（回答率42.2%）。

本日のセミナーに参加してのITや電子市役所についての感想（選択式複数回答）

セミナーの講演を聞いて、ITや電子市役所についてどのような感想をお持ちになったかを選択式（複数回答）でうかがったところ、下図のとおりとなりました。

ITや電子市役所についての感想（複数回答）



回答の中では、「ITで社会や生活が変わっていくと思った」という感想が56.8%と最も多く、一方「ITは自分には関係ない」という感想は1.1%と最も少ない結果となりました。これは、セミナーを通じてIT革命が社会に与える影響の大きさについて認識を深めていただけたことを表しているものと思われます。

電子市役所については、39.1%の方が「具体的なイメージをもつことができた」と回答し、さらには「早期実現を望む」方も35.7%を占めました。上越市民のうち電子市役所（電子政府）について言葉と意味を知っている人の割合が5.9%である状況¹⁾と合わせてみると、セミナーに参加いただいた皆さんについては、

電子市役所についての認識がかなり高まっていると言えます。

一方「ITによる社会の変化についていけるか不安である」と答えている方が18.1%にのぼり、また「その他」の回答の中でも同様の指摘がみられ、市民の皆さんが様々な不安を持っておられることもわかりました。

以上のことから、今後市が電子市役所の取組みを進めていくにあたっては、市民の皆さんが持つ不安の解消も含めて、十分な情報提供と説明が重要であることを改めて認識することができました。

1) 「上越市における市民生活の情報化に関する調査（平成12年11月）」（上越市創造行政研究所）より

ITや電子市役所についての感想（自由回答）

自由回答形式でセミナー全体についての感想をうかがったところ、ITや電子市役所についての感想・意見が多数寄せられました。

皆さんの感想や意見からは、本セミナーによってITや電子市役所についての認識が深まり、これからの社会の動きを感じ取る機会となったことが推察されます。また、電子市役所実現へ向けての様々な課題も具体的にあげいただき、今後の取組みの参考とすることができました。

ここでは、ITや電子政府について寄せられたご意見やご感想をご紹介します（順不同）。

1 IT全般に関する感想

- ・ ITとは何か知らなかったが、とても身近なもの知った。
- ・ ITについて認識を新たにしました。
- ・ ITが少し身近になった気がする。とりあえずiモードから始めてみたい。
- ・ ITにより今後の世界が大きく変わることがよく理解できた。
- ・ 世界も日本も急速に進歩していることがよくわかった。活用についていけるか、一瞬不安にも感じたが、生活が効率化していけらうと感じた。
- ・ ITと市役所の結びつきがわかった。
- ・ ITの生活の具体的なイメージがわかりやすかった。日本だけではなく世界各国の取組み、実践を見ることができ、全世界で改革されていることが分かった。
- ・ IT利用について政府が想像以上に前向きに取り組んでいることが分かった。
- ・ 自身でパソコンを持って、インターネット利用を考えていきたいと思う。
- ・ ITは欠かせないものと思う。ITを積極的に利用し、有意義な老後を過ごしたい。
- ・ パソコンは難しく自分にはできないものと思っていたが、とても楽しそうに早速インターネットから始めてみたいと思った。
- ・ ITは無縁のように思ってきたが、年をとってもITは生活に不可欠なものであるから、そんなことは言っていないと感じた。
- ・ 明日の生活のため、絶対必要な知識と感じた。
- ・ これからの社会が大きく変わっていくと思う。
- ・ 大まかに理解できたが、手に触れたことがないのでやはり不安に思う。便利度には金銭の問題もあるように思う。
- ・ 便利になることは分かったが、電子市役所を導入している外国の事例から問題点を知りたかった。
- ・ 新しい技術を取り入れていくことで上越市全体が良くなっていくことは良いことだと思う。
- ・ モラルの低下、ハザード等に対する防御が大切。
- ・ ITの世界について日進月歩の感を深くした。
- ・ ITが進展すると人の考え方・価値観・ライフスタイルまで変わること大変恐怖を感じた。
- ・ ITの進展に伴い世界がグローバル化するなか、日本固有の文化が失われていくような気がする。
- ・ Tと日本固有の文化をどのように両立させていくか政府ははっきりと示していない。
- ・ ITを推進していく中でコンテンツを作っていく際の情報収集をどのように行っていくか興味がある。
- ・ 今後の業務の参考になった。
- ・ 今日の話だけでは革命は感じられない。良いところだけを主張し、情報機器端末の危険性を説明していない。
- ・ 少数の者の利益のために社会全体を変えようとは思わなかった。
- ・ 各所に悪い面でも利用されている点が多いことが心配である。

2 電子市役所についての感想

電子市役所についての感想は、次のように整理できます。

電子市役所の効果.....	a 行政サービスの向上 b 市役所のスリム化
電子市役所実現に向けての課題.....	a 誰もが使いやすいこと b 情報の安全性の確保が必要 c 人と人とのふれあいも大切にすることが必要 d ITについての講習・教育が必要 e 地域のIT環境の整備が必要
電子政府全般への不安	
その他	

電子市役所の効果

a 行政サービスの向上

- ・国民のニーズの多様化による行政サービスの向上を図るためには、自宅にいながら何時でもサービスを受けられるよう行政も家庭も考えていくべきである。
- ・手続きは簡単になるが、手続きそのものを省略できれば、さらによい社会になる。
- ・ワンストップの考え方は、今の行政プロセスにおいても実現できる。IT利用と並行して改善を。

b 市役所のスリム化

- ・市役所のスリム化・人員削減・必要以上のサービスは不要。
- ・電子市役所になることで人の削減になるであろう。

電子市役所実現に向けての課題

a 誰もが使いやすいこと

- ・高齢化時代、お年寄りへのサービスについて、電子化がどのように進むのか利用方法の具体化が必要と思った。
- ・高齢者が増える中でいかにデジタル・デバイドに対応していくかが課題である。
- ・IT革命はとりわけ高齢者の問題が多くなる。誰でも利用できる施設が必要となる。

b 情報の安全性の確保が必要

- ・個人情報が悪用される危険が含まれているので、早く実現されるのは良いが、セキュリティ面で不安になった。
- ・電子市役所のセキュリティ、信頼性は保たれるのか？虚偽性にどのように対応するかなどの疑問を持った。
- ・電子市役所の実現について全市民へのICカードの配布は可能なのか。不正コピーカード対策等具体的な説明があればよかったと思う。
- ・情報のセキュリティが重要である。

-
- ・ 推進にあたり、セーフティネットが重要になってくると思う。
 - ・ 便利な反面、個人情報の保守が重要と思ったり、不安でもあった。
 - ・ プライバシーが守られるのか不安になった。

c 人と人とのふれあいも大切にすることが必要

- ・ ITにより便利になっていくのはわかったが、人と人とのコミュニケーション、会話等がなくなれば良いと思った。
- ・ セミナーを聞いて不安を多く抱いた。自宅で全てできるようになると、外に出る機会もなくなるのではないかと。今後の動向が楽しみである。
- ・ ネット行政と叫び続けているが、あくまで健常者の利便性しか考えておらず、人の温かみを感じないシステムである。
- ・ 何が私たちにとって役に立つのか、「便利さの向上」だけで説明して欲しくない。

- ・ 便利になることや手続きが簡単になることは良いと思うが、人と人との対話がなくなっていくこと、感情や心の温かさなど人間的な心がないすごくさびしい社会になると思った。

d ITについての講習・教育が必要

- ・ ITの重要性等は理解できるが、パソコン等の使用方法の勉強会が必要である。
- ・ IT行政が身近になってきていることを痛感した。個人としても勉強したいが、初心者にも分かるように市民に説明して欲しい。
- ・ 市役所がIT化するまで住民に無料で講習会を多くの場所で開いて欲しい。
- ・ IT教育・講習について市民誰もが参加できる施設を早く作って欲しい。
- ・ 電子市役所を利用できる力が身につくか心配。

e 地域のIT環境の整備が必要

- ・ 電子市役所よりも端末の普及のほうが先である。iモードは基本料が高く、PCは端末が高い。市内全世帯に安価で容量の大きいケーブルで端末を整備した上で、電子市役所を立ち上げること。
- ・ 現在自分の生活にとってインターネットは無くしてはならないものになっているが、これからは、一部の人々だけでなく、日常一般的なツールと化して来るものと実感した。今後はソフト面ばかりではなく、ハード面においても大都市のように光ファイバー等の高速インフラの整備を急いで欲しい。
- ・ 市役所等への届出がパソコンでできるのは良いと思う。しかし利用するのは市民の一部のような気がする。それは経済的にパソコンの購入が厳しい、電話料金も安くないためである。今後市によるIT助成金ができれば別であるが...
- ・ パソコンや携帯電話の購入代金、通話料にお金がかからないか心配。
- ・ パソコンや携帯電話などのITは必要であるが、経費がかかるのも事実である。費用の問題で老人、年金生活者、低所得者層には無理な感じがするので、行政でサポートしていかなければならないと思った。
- ・ IT化に伴う環境整備が必要。

電子政府全般への不安

- ・ 現実との差、具現化の難しさ、違法行使の懸念。
- ・ ITの進展により便利になるが、それに伴うデメリットが心配。
- ・ 電子市役所の実現は良いと思うがいろいろな問題点があるように思った。

その他

- ・ 市のホームページでイベント情報等をもっと更新して欲しい。
- ・ 実践した結果、市役所・市民がどうなったかを具体的に知りたかった。